



平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月25日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4033 URL <http://www.nittofc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 要
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 武田 聡 (TEL) 052-661-4381
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日 配当支払開始予定日 平成26年6月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	9,997	23.7	1,589	67.8	1,886	9.1	1,252	13.0
25年9月期第2四半期	8,080	△4.4	947	△11.5	1,728	2.9	1,108	4.9

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 1,265百万円(△11.8%) 25年9月期第2四半期 1,435百万円(17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	48.45	—
25年9月期第2四半期	42.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第2四半期	45,460	39,473	86.8
25年9月期	44,583	39,095	87.7

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 39,473百万円 25年9月期 39,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年9月期	—	10.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,800	2.0	2,200	1.7	2,400	△22.0	1,400	△26.6	55.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (―)、除外 一社 (―)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年9月期2Q	29,201,735 株	25年9月期	29,201,735 株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	4,070,306 株	25年9月期	3,067,220 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年9月期2Q	25,842,411 株	25年9月期2Q	26,304,845 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国経済の回復基調と政府による経済政策や金融緩和の効果により、緩やかな持ち直しの傾向がみられるものの、新興国の成長鈍化や消費税率の引上げに伴う個人消費への影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

肥料業界におきましては、肥料の国内需要は農産物の生産コストの見直しや耕作面積の減少などから減少傾向が続き、価格面では年2回肥料価格の改定を行う2期制などにより、農家は価格動向に敏感となっており、各社の競争は激化しております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、顧客ニーズに対応した製品の開発・提案や技術指導等の付加サービスを伴う営業活動を推進するとともに、生産効率の改善や経費圧縮を図ってまいりました。

商社事業におきましては、国際市況と国内需要動向等を注視しつつ受注の拡大に努めるとともに、輸入コストの低減など経費圧縮を図ってまいりました。

不動産賃貸事業におきましては、所有している賃貸物件ごとの収益性や稼働率の向上に努めるとともに、経費圧縮を図ってまいりました。

その他事業におきましては、ホテル・運送・倉庫の各事業とも稼働率や顧客サービスの向上に努めるとともに、経費削減等により収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は99億97百万円（前年同期比23.7%増）、営業利益は15億89百万円（前年同期比67.8%増）、経常利益は18億86百万円（前年同期比9.1%増）、四半期純利益は12億52百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(肥料事業)

平成26年4月からの消費税率の引上げに対応した需要を含め受注の拡大を図るとともに、生産効率の改善や経費削減等により収益性の向上に努めました。この結果、売上高71億35百万円（前年同期比29.1%増）、営業利益13億44百万円（前年同期比67.1%増）と増収増益となりました。

(商社事業)

消費税率引上げの影響による需要に対応するとともに、経費削減等を図り収益性の向上に努めました。この結果、売上高19億96百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益1億51百万円（前年同期比60.0%増）と増収増益となりました。

(不動産賃貸事業)

建替えを行ってございましたNFC名駅ビルは平成25年10月に完成し賃貸を開始いたしました。さらに、既存の賃貸物件ごとの稼働率の改善を図るとともに、経費削減等により収益性の向上に努めました。この結果、売上高6億61百万円（前年同期比15.4%増）、営業利益3億28百万円（前年同期比12.6%増）と増収増益となりました。

(その他事業)

ホテル・運送・倉庫の各事業とも稼働率の改善と経費削減による収益性の向上に努めました。この結果、その他事業全体では、売上高3億73百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益82百万円（前年同期比19.4%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億77百万円増加し454億60百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が24億11百万円、商品及び製品が2億60百万円、有価証券が2億82百万円、投資有価証券が4億61百万円増加したことや、現金及び預金が25億85百万円、原材料及び貯蔵品が1億33百万円減少したほか、NFC名駅ビルの完成等により建物及び構築物が10億26百万円増加し、その他の有形固定資産に含まれていた建設仮勘定が8億16百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4億99百万円増加し59億87百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が2億79百万円、その他流動負債が1億28百万円、その他固定負債が65百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が9億90百万円、その他有価証券評価差額金が12百万円増加し、自己株式が6億25百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億78百万円増加し394億73百万円となりました。この結果、自己資本比率は86.8%（前連結会計年度末87.7%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により12億52百万円増加し、配当金の支払いにより2億61百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ9億90百万円増加し246億40百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ25億85百万円減少し73億52百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、7億15百万円（前年同期は1億35百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益に減価償却費を加えた資金の源泉が22億33百万円ありましたが、仕入債務の増加から売掛債権及びたな卸資産の増加を差し引いた資金の減少が22億40百万円、法人税等の支払による支出が6億59百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、10億3百万円（前年同期比33.0%減）となりました。これは主に、債券等の取得による支出が22億99百万円、有形固定資産の取得による支出が5億42百万円、有形固定資産の売却による収入が1億60百万円、債券等の償還及び売却等による収入が16億82百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、8億69百万円（前年同期は4億30百万円の減少）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が6億26百万円、配当金の支払額が2億61百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、下半期における肥料需要など不透明な要素が多く、平成25年11月14日に発表いたしました業績予想を据え置くものとし、合理的見積りが可能となりました時点で対応させて頂きます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,937,645	7,352,391
受取手形及び売掛金	4,543,648	6,955,089
有価証券	2,016,022	2,298,604
商品及び製品	2,121,922	2,382,413
仕掛品	193,617	175,716
原材料及び貯蔵品	2,356,632	2,223,059
その他	449,724	462,766
貸倒引当金	△50,392	△40,779
流動資産合計	21,568,819	21,809,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,906,497	4,932,967
土地	12,643,790	12,598,335
その他(純額)	1,173,294	397,592
有形固定資産合計	17,723,583	17,928,895
無形固定資産	580,049	570,096
投資その他の資産		
投資有価証券	3,715,981	4,177,953
その他	996,291	976,122
貸倒引当金	△1,390	△1,389
投資その他の資産合計	4,710,881	5,152,687
固定資産合計	23,014,514	23,651,679
資産合計	44,583,334	45,460,941

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,075,800	2,355,482
短期借入金	11,612	29,733
未払法人税等	620,039	621,646
賞与引当金	211,784	208,721
その他	820,490	949,390
流動負債合計	3,739,726	4,164,975
固定負債		
退職給付引当金	19,735	18,524
役員退職慰労引当金	213,900	223,230
その他	1,514,861	1,580,521
固定負債合計	1,748,497	1,822,277
負債合計	5,488,224	5,987,252
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	23,650,225	24,640,936
自己株式	△1,501,899	△2,127,824
株主資本合計	38,659,756	39,024,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	436,353	448,553
繰延ヘッジ損益	△999	593
その他の包括利益累計額合計	435,354	449,146
純資産合計	39,095,110	39,473,689
負債純資産合計	44,583,334	45,460,941

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	8,080,863	9,997,892
売上原価	6,088,495	7,374,028
売上総利益	1,992,368	2,623,864
販売費及び一般管理費	1,045,153	1,034,558
営業利益	947,215	1,589,305
営業外収益		
受取利息	24,174	60,668
受取配当金	16,244	15,281
持分法による投資利益	54,603	77,814
為替差益	—	47,741
デリバティブ評価益	617,807	—
その他	80,804	109,752
営業外収益合計	793,634	311,258
営業外費用		
支払利息	198	111
為替差損	9,226	—
デリバティブ評価損	—	7,799
滞船料	573	3,758
その他	1,943	2,038
営業外費用合計	11,942	13,708
経常利益	1,728,908	1,886,855
特別利益		
固定資産売却益	—	104,830
投資有価証券売却益	18,802	—
特別利益合計	18,802	104,830
税金等調整前四半期純利益	1,747,710	1,991,685
法人税、住民税及び事業税	587,241	681,047
法人税等調整額	52,314	58,581
法人税等合計	639,555	739,629
少数株主損益調整前四半期純利益	1,108,154	1,252,056
四半期純利益	1,108,154	1,252,056

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,108,154	1,252,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	327,870	12,200
繰延ヘッジ損益	△30	1,592
その他の包括利益合計	327,839	13,792
四半期包括利益	1,435,993	1,265,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,435,993	1,265,848

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,747,710	1,991,685
減価償却費	204,999	241,684
貸倒引当金の増減額(△は減少)	371	△9,614
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,314	△3,062
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△400	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	251	△1,210
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,239	9,330
受取利息及び受取配当金	△40,419	△75,950
デリバティブ評価損益(△は益)	△617,807	7,799
支払利息	198	111
持分法による投資損益(△は益)	△54,603	△77,814
固定資産売却損益(△は益)	—	△104,830
投資有価証券売却損益(△は益)	△18,802	—
売上債権の増減額(△は増加)	△213,362	△2,411,440
たな卸資産の増減額(△は増加)	△599,023	△109,017
仕入債務の増減額(△は減少)	473,358	279,682
前受金の増減額(△は減少)	△160	14,013
その他	△42,288	115,744
小計	844,575	△132,888
利息及び配当金の受取額	38,741	77,445
利息の支払額	△198	△111
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△747,734	△659,932
営業活動によるキャッシュ・フロー	135,384	△715,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△898,749	△1,399,749
有価証券の売却及び償還による収入	744,746	1,619,956
有形固定資産の取得による支出	△1,483,030	△542,029
有形固定資産の売却による収入	4,949	160,944
無形固定資産の取得による支出	—	△2,435
投資有価証券の取得による支出	△121,695	△899,763
投資有価証券の売却及び償還による収入	155,894	8,700
投資事業組合からの分配による収入	98,785	53,868
貸付けによる支出	△660	△975
保険積立金の積立による支出	—	△1,141
その他	1,742	△784
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,498,018	△1,003,408
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	28,948	18,120
自己株式の取得による支出	△194,218	△626,050
配当金の支払額	△265,145	△261,345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△430,414	△869,274
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,027	2,916
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,789,020	△2,585,253
現金及び現金同等物の期首残高	9,103,280	9,937,645
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,314,259	7,352,391

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,526,046	1,755,543	527,659	7,809,248	271,614	8,080,863
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,268	52,088	45,444	100,800	77,195	177,996
計	5,529,314	1,807,631	573,104	7,910,049	348,810	8,258,859
セグメント利益	805,023	94,835	292,191	1,192,050	68,883	1,260,933

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,192,050
「その他」の区分の利益	68,883
セグメント間取引消去	7,996
全社費用(注)	△320,715
その他の調整額	△999
四半期連結損益計算書の営業利益	947,215

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,130,053	1,963,214	616,214	9,709,482	288,410	9,997,892
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,897	33,357	45,415	84,670	85,063	169,734
計	7,135,951	1,996,572	661,629	9,794,153	373,473	10,167,626
セグメント利益	1,344,798	151,706	328,967	1,825,472	82,275	1,907,748

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,825,472
「その他」の区分の利益	82,275
セグメント間取引消去	8,046
全社費用(注)	△325,655
その他の調整額	△834
四半期連結損益計算書の営業利益	1,589,305

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。